

利益相反管理方針

お客様の利益を尊重するための基本方針

当社は、お客様の利益を不当に害することのないよう、保険代理店業務、コンサルティング業務その他の関連業務における利益相反を適切に把握し、管理することを基本方針とします。

1. 目的

本方針は、当社が行う各種業務において、お客様と当社との間、または複数のお客様の間に生じ得る利益相反を適切に管理し、お客様の利益の保護と公正かつ適切な業務運営を確保するための基本的な考え方を定めるものです。

2. 利益相反に関する基本的な考え方

利益相反とは、当社または当社の役職員の利益とお客様の利益が相反する場合、または複数のお客様の利益が相互に競合する場合であって、お客様の利益が不当に害されるおそれのある状況をいいます。

当社は、保険募集に関わる事業者として、お客様の意向と利益を尊重し、誠実かつ公正な業務運営に努めます。また、利益相反が生じ得る事業構造や取引関係を踏まえ、そのおそれを適切に把握し、必要な管理を行います。

3. 主な利益相反の類型

当社の業務において利益相反が生じ得る主な場面には、次のようなものがあります。なお、これらは代表的な例であり、利益相反に該当する場面を限定するものではありません。

<提案・サービス提供>

保険商品の提案と、リスクコンサルティングやセキュリティ対策支援等のサービス提供との関係により、提案内容がお客様の利益以外の事情に影響されるおそれがある場合

<保険事故後の取引>

保険事故に関連して、当社または当社と関係を有する事業者が、保険金の使途となり得る財またはサービスを提供する場合

4. 利益相反の特定方法

当社は、事業内容や取引関係等を踏まえ、お客様の利益を不当に害するおそれのある状況を適切に把握します。利益相反のおそれが認められる場合には、必要な確認および社内での報告・検討を行い、管理の要否を判断します。また、事業環境等の変化に応じて、利益相反が生じ得る状況を継続的に見直します。

5. 保険金関連事業に関する考え方

当社が提供するコンサルティングその他のサービスには、その内容により、保険金の使途となり得る財またはサービスを提供する事業に該当するものがあります。こうした業務では、当社の利益とお客様の利益との間に利益相反が生じ得ることを認識し、保険金請求やサービス対価の適正性を損なうことのないよう、適切な管理に努めます。

当社は、お客様ごとに不当に異なる条件を設定すること、実際の損害または提供内容と異なる請求を行うことなど、お客様の利益を不当に害する行為を行いません。

6. 利益相反の管理方針

当社は、利益相反のおそれがある取引または行為について、その性質や影響を踏まえ、法令その他のルールに沿って適切に管理します。管理にあたっては、次のような観点を総合的に考慮します。

<お客様本位>

お客様の意向、利益および意思決定が不当に害されないこと

<公正性・妥当性>

商品、サービス、取引条件および対価の公正性・妥当性が確保されること

<情報管理>

お客様に関する情報が適切に取り扱われること

<説明・情報提供>

必要に応じて、お客様が適切に判断できるよう分かりやすい説明が行われること

<対応困難時の優先原則>

利益相反を適切に管理することが困難な場合には、お客様の利益の保護を優先した対応がとられること

7. お客様情報の取扱い

当社は、お客様からお預かりする個人情報その他の情報について、法令および当社が別途定め、公表するプライバシーポリシーに従い、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

また、利益相反の管理にあたっては、お客様の同意なく、当社または第三者の利益のために不適切に利用することはありません。

8. 管理体制および見直し

当社は、本方針に基づく利益相反管理を適切に行うため、必要な管理体制を整備します。また、法令・社会環境・事業内容等の変化を踏まえ、本方針および管理のあり方を必要に応じて見直します。

9. 本方針の位置付け

本方針は、当社における利益相反管理の基本的な考え方を社外向けに示すものです。個別の取引またはサービスに関する取扱いは、適用される法令、契約条件その他の定めに基づきます。

以上